

規模 (kW) 決定の要素

(有効回答計546件)

回答結果より、予算上の問題や、世帯人数・生活様式による家庭の消費電力量も重要ですが、

特に「**屋根の面積や方角**」が**大きな要素(制約条件)**になっていることが分かります。

具体的には、「もっと多くのパネルを設置して、大量の発電を望んだが、屋根が狭いために、少なめにせざるを得なかった…」といった状況などが想定されます。

このような意見は、P8～12に掲載の「設置者の皆様の声」にも寄せられています。

| | | |
|----------------|-----|------|
| ①屋根の面積・方角…………… | 回答者 | 251名 |
| ②予算…………… | 回答者 | 146名 |
| ③家庭の消費電力量…………… | 回答者 | 95名 |
| ④その他…………… | 回答者 | 54名 |

有効回答計546件。本設問は複数回答可。

なお、④のその他には、①～③に重複するものを除き、次のような事例がありました。

- 予め太陽光発電が設置済の建売を購入。
- 業者にお任せ。
- デザイン面を考慮。
- 附属機器(パワーコンディショナー)の必要台数。
- 先に設置した息子の家を参考。

故障と修理の状況

(有効回答計407件)

【設置後の故障・修理の回数】

故障の事例

<箇所>

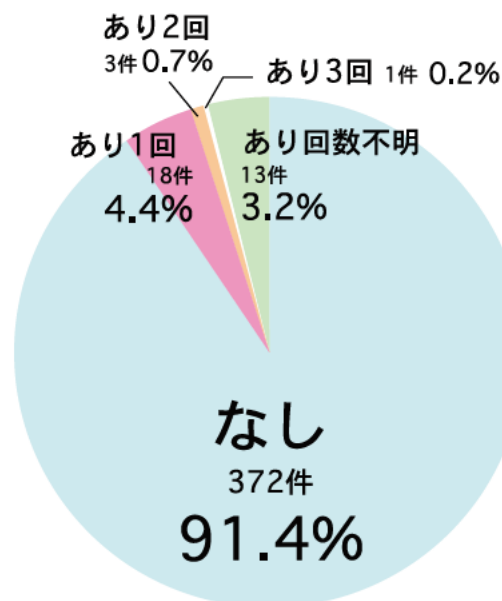
- パワーコンディショナー関係 (14件)
- 発電モニター関係 (4件)
- パネル本体関係 (2件)

箇所別では、パワーコンディショナーに故障が発生しやすいことが分かります。

<原因>

故障原因には、次のようなものがありました。

- 落雷、積雪、停電
- 設置時のミス、接続不良
- 「ネズミ」による配線かじり
- 野球のボールが当たってパネル1枚が損傷



★注意★ 太陽光発電はここ数年で急速に普及しており、調査に協力をいただいた皆様の大部分は、平成18～20年度に太陽光発電を設置された方です。設問の回答結果としては、上の円グラフのとおり、故障歴のない方が約90%と大部分を占めていますが、あくまで設置後5年未満の状況です。設置を検討される際には、経年劣化などに伴う故障の可能性についても関心を持ち、業者によく相談する必要があると考えられます。また、回答結果では、故障の事例に「雨漏り」はなかったですが、設置にあたっては、事前にきっちりとした現地調査を受け、屋根の状態を確認しておくことも重要です。